2022年３月期 第3四半期
決算補足説明資料

株式会社アドバネクス

2022年2月10日

本資料は2021年12月31日現在のデータに基づいて作成されております。
本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

1. 2022年3月期第3四半期 連結業績概要

2. 2022年3月期 連結業績予想

1. 2022年3月期第3四半期連結業績概要

（単位：百万円）

	2021/3期3Q累計	2022/3期3Q累計	前期比増減額	前期比増減率
売上高	13,873	16,181	2,308	16.6%
営業利益	19	221	201	-
営業利益率	0.1%	1.4%	-	-
経常利益	160	348	187	116.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	650	△62	△713	-

21年3月期3Qレート：　1 US$＝105.9円
22年3月期3Qレート：　1 US$＝111.4円

1．連結業績のポイント

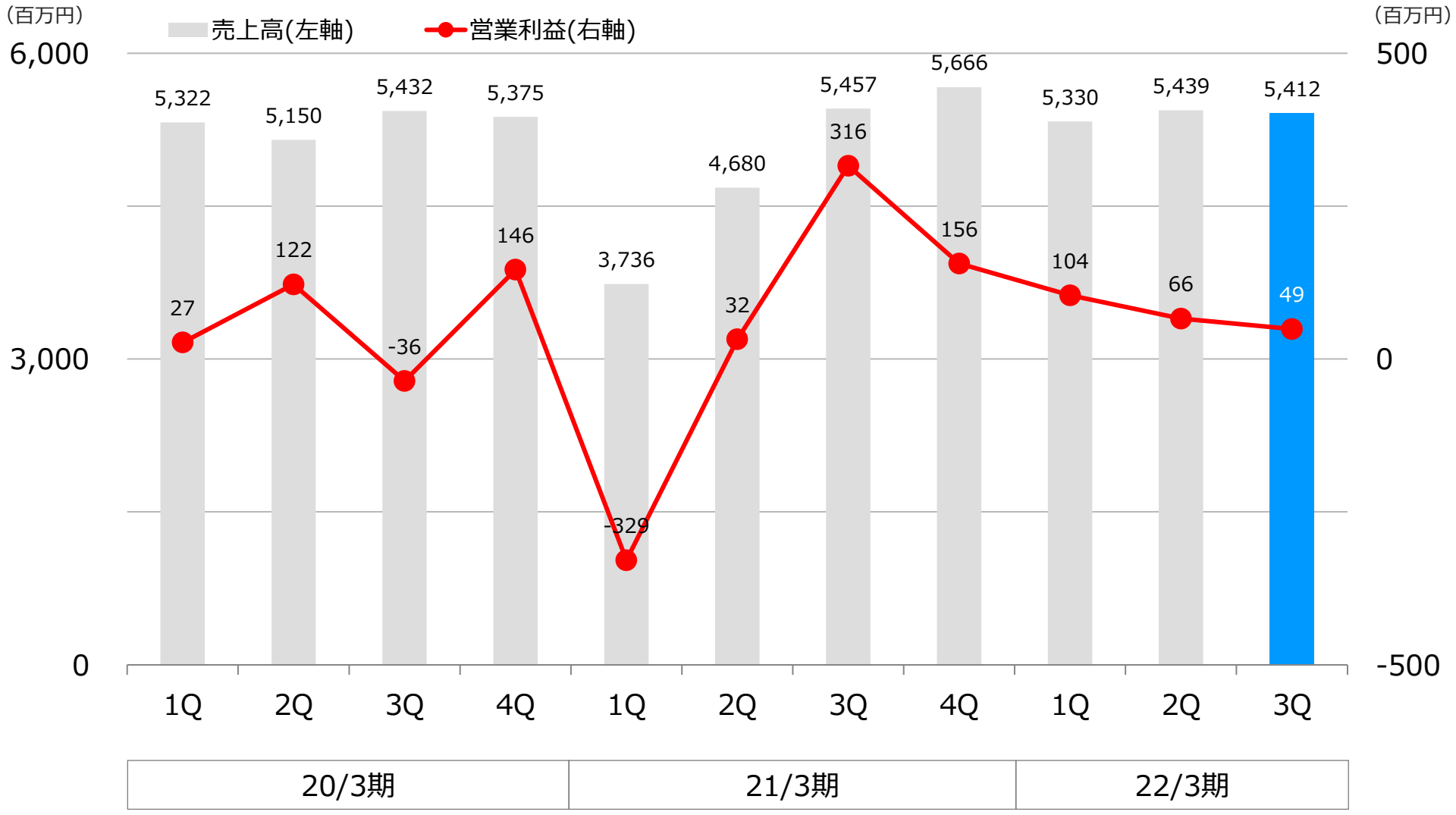
- 売上高は、コロナ禍の影響が大きかった前年同期と比べ自動車・医療向けの需要が回復し大幅に増加。ただし、自動車向けは半導体や東南アジア製部品の供給不足による減産等の影響を受け、機会損失も発生している。

- 営業利益は、上述の機会損失に加え、米国子会社の工場移転に伴う費用の計上や、メキシコ子会社のプロジェクト立上げコストの増加などマイナス要因はあったが、コロナ禍の影響が大きかった前年同期に比べ大きく改善。

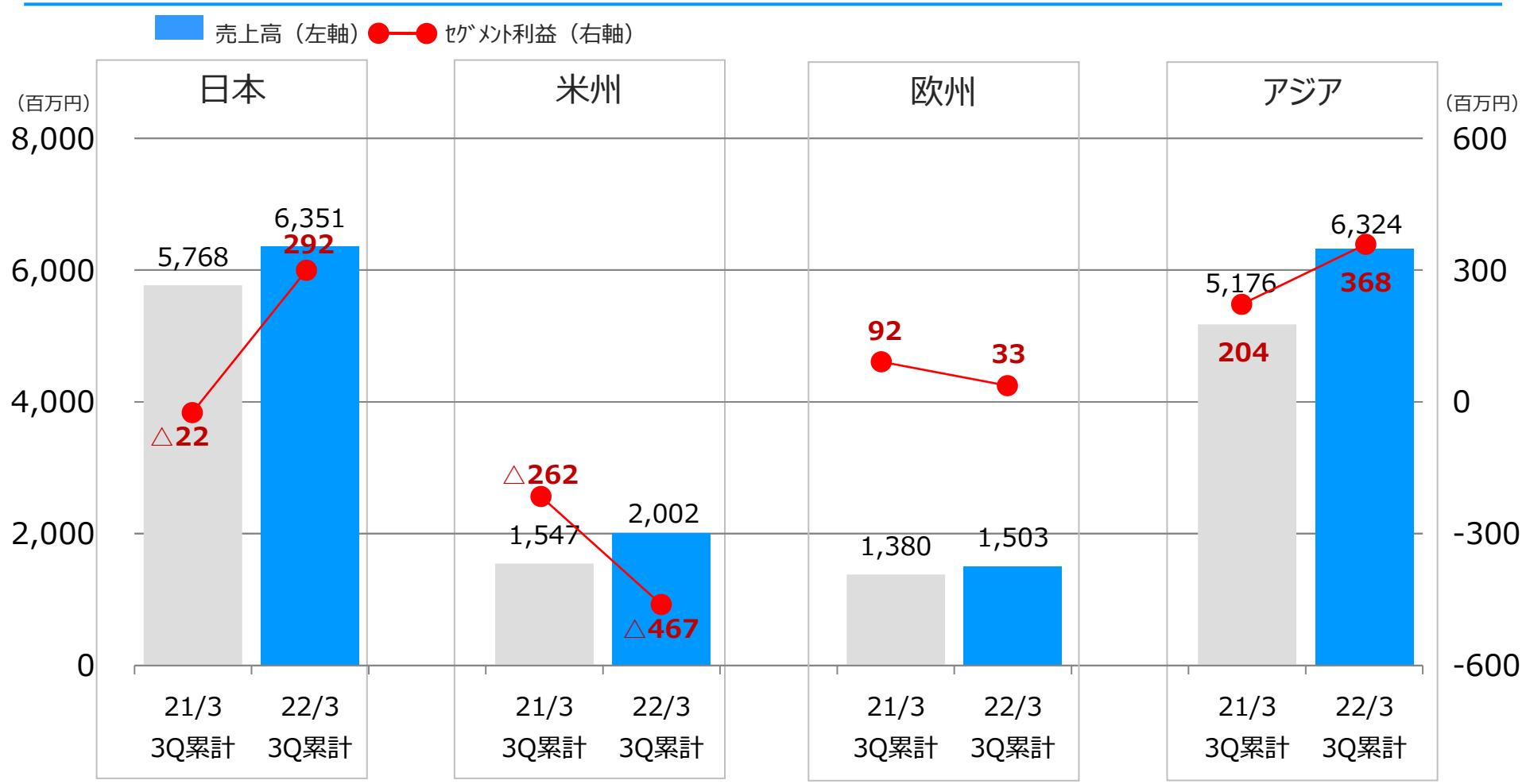
- 経常利益は、為替差益の発生もあり前年同期比増加。

- 一方、当期純利益は、アメリカ子会社の工場移転に伴う特別損失等が先行して発生したため、３Q累計ではわずかに赤字となった。

1. 連結売上高・営業利益推移



1. 所在地別売上高・セグメント利益



日本
- ＋ 自動車向け売上増加
- ＋ OA向け売上増加
- － 原材料費高騰

米州
- ＋ 自動車向け売上増加
- ＋ 医療向け売上増加
- － 生産移管ロス
- － メキシコ工場垂直立上げロス
- － 原材料費高騰

欧州
- ＋ 医療向け売上増加
- － プロダクトミックス悪化
- － 原材料費高騰

アジア
- ＋ 自動車向け売上増加
- ＋ 家電・情報通信向け売上増加
- ＋ インドネシア工場改善進展
- － シンガポール電気料金高騰
- － 原材料費高騰

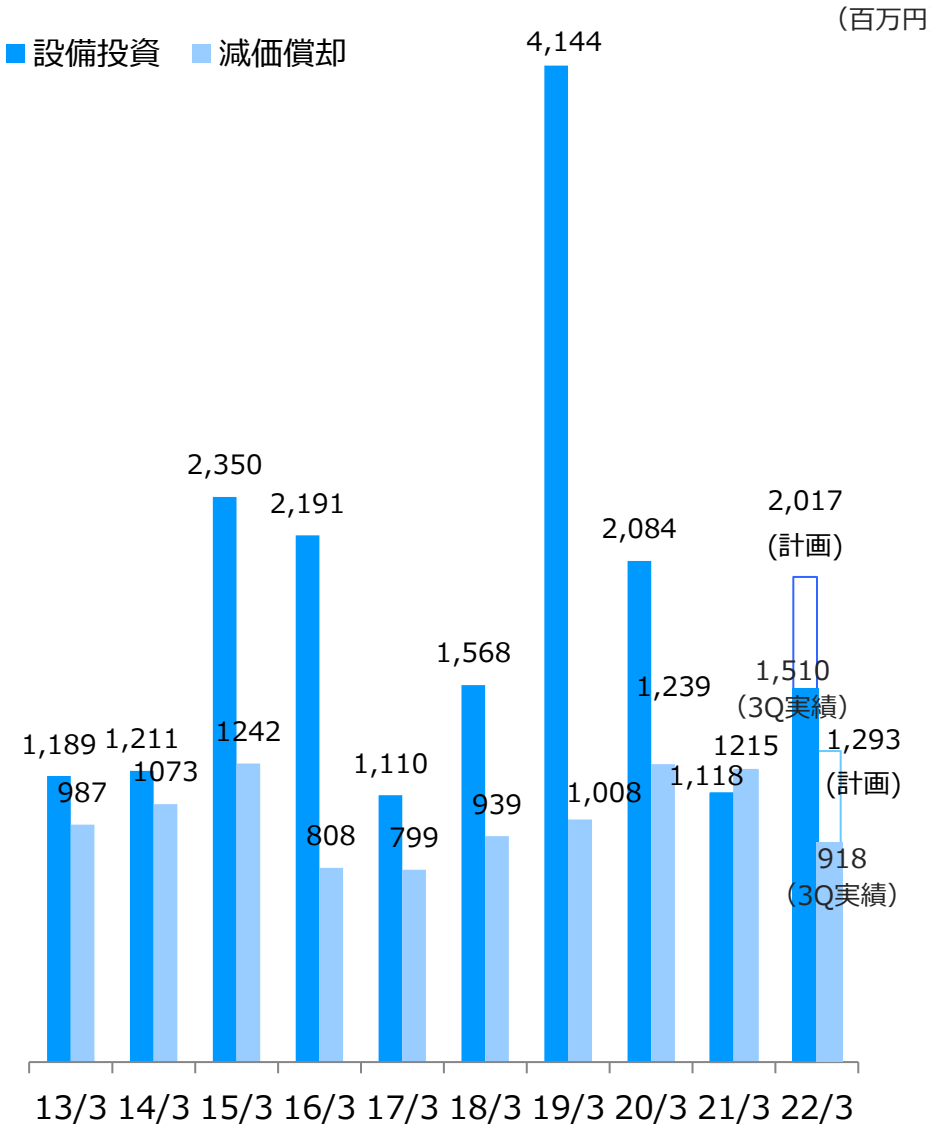
21年3月期3Qレート：　1 US$＝105.9円
22年3月期3Qレート：　1 US$＝111.4円

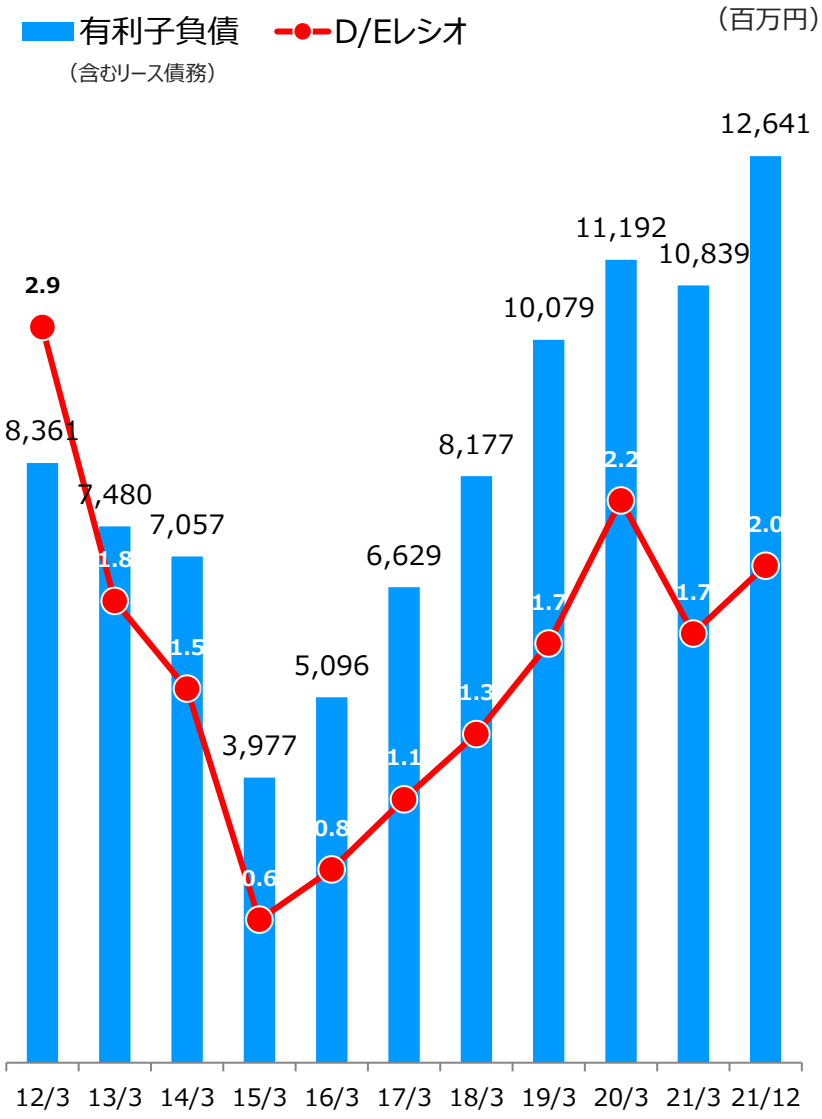
1. 連結市場別売上高

（百万円）

	21/3期 3Q累計	構成比	22/3期 3Q累計	構成比	増減額	増減率
自動車(輸送機器)	6,822	49.2%	8,516	52.6%	1,694	24.8%
ＯＡ機器	1,740	12.5%	1,752	10.8%	12	0.7%
医療機器	1,346	9.7%	1,599	9.9%	253	18.8%
精密機器	779	5.6%	745	4.6%	△34	△4.4%
インフラ・住設	433	3.1%	584	3.6%	151	34.9%
情報通信機器	468	3.4%	549	3.4%	81	17.3%
航空機器	530	3.8%	545	3.4%	15	2.8%
AV・家電	432	3.1%	521	3.2%	89	20.6%
その他	1,323	9.5%	1,370	8.5%	47	3.6%
合計	13,873	100.0%	16,181	100.0%	2,308	16.6%

1. 設備投資・減価償却・有利子負債





1. 2022年3月期第3四半期 連結業績概要

2. 2022年3月期 連結業績予想

2. 2022年3月期通期業績予想（連結）

期初予想から変更はありません

（百万円）

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (予想)	前期比増減額	前期比増減率
売上高	19,539	20,500	961	4.9%
営業利益	176	300	124	70.5%
営業利益率	0.9%	1.5%	-	-
経常利益	359	200	△159	△44.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	633	100	△533	△84.2%

（円）

一株あたり配当	10	10	-	-

為替レートの前提は1US$105円

（お問い合わせ先）

株式会社アドバネクス
総務部広報IR課
TEL　　：03 - 3822 – 5865
Email　：tsutomu_kumaki@advanex.co.jp
URL　　：https//www.advanex.co.jp